

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今はこれから始まる高校生活への期待と不安の気持ち一杯のことでしょう。是非とも、在学中に良き友人を作り、たくさん本を読んで下さい。そして、勉強に部活動に頑張ってください。また、2・3年生のみなさんにとっても、この1年間が充実した毎日になるよう、“読書”で自分磨きをしてください。

図書室の紹介

さて、図書室は美術室がある第2教棟の4階にあります。「ちょっと遠いかなー」と感じるかもしれませんが、昼休みや放課後に是非とも足を運んでください。



(図書室利用可能時間)

8時50分～16時50分まで

○工業系専門雑誌も多数開架中○

例)「ロボコンマガジン」「新電気」「I/O」
「Newton」「日経 PC21」など是非とも読んで下さい。蔵書数は約2万冊あります。

(貸出ルール)

一人2週間 3冊まで借りることができます



蔵書数は約2万冊。工業高校として工業系の専門書が多いのが特徴です。生徒の皆さんが快適に過ごせるように、冷暖房も設置されています。大きな窓から見える、四季の移り変わりの風景を、是非とも図書館で見て、感じて下さい。

本の貸し出しカウンターです。

☆本館1階の生徒指導室前にある

図書返却BOXについて

この「返却ボックス」は、どうしても図書室で返却する時間がないときに利用してください。本の返却期限2週間を超えた場合は直接図書室に持って来てください。できるだけ自分で返却するのが原則ですよ。



【こどもの読書週間について】



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に始まりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事が行われます。

「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。

◎ 期間は4月23日～5月12日の3週間 標語「はじまるよ！本のカーニバル！！」

【「朝の読書」活動について】4月23日（月）より始まります。

朝の読書のルールは

「みんなが本を持ってくる」「みんなが静かに本を読む」

本校では毎朝「朝の読書」で、「たかが10分されど10分」の読書活動を行っています。この時間は全学年、各自が本を読む時間となっています。ただし漫画やイラスト集、写真集などはだめです。自分の好きな役立つ本を選んで、毎日の貴重な10分間を過ごしてください。本の準備をしてください。図書室に借りに来てください。

寄贈本紹介 金融財政事情研究会より

「飛び立て！未来（FP技能士）」監修 株式会社ノースアイランド

夢をかなえていくプロセスは、心が弾むこともあれば落ち込むこともあります。ライフプランをかなえる最適な方法を、サポートする仕事がファイナンシャル・プランナー（FP）です。この本は、FPの仕事内容を、わかりやすい漫画で説明されています。是非みなさん読んでみてください。